

2017年4月21日

エムオーテックス株式会社

【導入事例】 沖縄銀行がプロテクトキャットを導入 AI アンチウイルス「プロテクトキャット」で多層防御を強化

エムオーテックス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：河之口達也、以下 MOTEX）は、株式会社沖縄銀行様（本社：沖縄県那覇市、頭取：玉城義昭、以下 沖縄銀行）の AI アンチウイルス“プロテクトキャット Powered by Cylance（以下 プロテクトキャット）”の導入事例を発表いたします。

沖縄銀行は、地域密着型金融機関として昭和 31 年の創業以来、「お客さま目線」の姿勢を基本に業務革新に挑戦し、新たな価値創造を通じて県民に愛される「ピープルズバンク」として地域社会に貢献。同時に、顧客第一主義を実現するため、同行では業務効率化に向けたシステム合理化に注力しており、さらに金融機関に求められるセキュアな環境づくりにも積極的に取り組んでいます。近年では、金融庁によるサイバーセキュリティ管理体制の強化指針や、大手通信会社や旅行会社による相次ぐ情報漏えい事件を背景に、エンドポイントセキュリティの更なる強化を検討。

巧妙化するサイバー攻撃に対し、従来のゲートウェイ型メールセキュリティやパターンマッチングのアンチウイルスソフトでは、既知のマルウェアは防げても未知のマルウェアを防ぐことは難しく、十分な対策ではないという課題から、既に導入していた IT 資産管理・情報漏えい対策ツール“LanScope Cat”のオプション機能である、AI アンチウイルス“プロテクトキャット”を導入されました。

2017 年春以降、2,200 台あるエンドポイント（PC）に順次展開を行い、最終的には現在重複して稼働しているアンチウイルスソフトから AI アンチウイルス“プロテクトキャット”の 1 本に絞って運用していくことを検討されています。

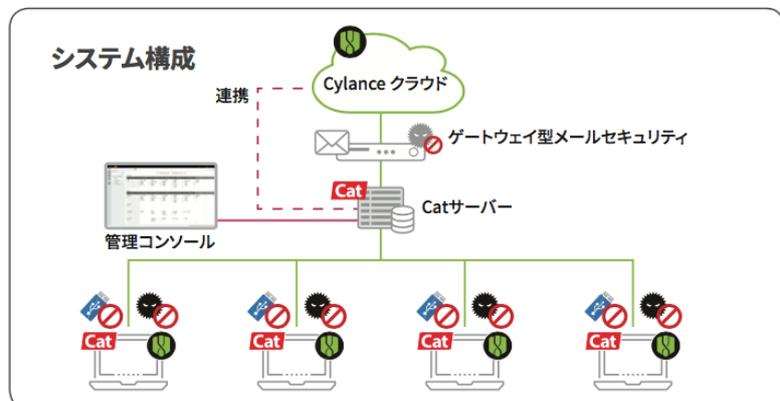
■ 沖縄銀行導入事例

<https://www.lanscope.jp/cat/special/protectcat/case/02.html>

【沖縄銀行 プロテクトキャット選定ポイント】

1. 99.7%※1 の高い検知率

導入前のテストで、実際に未知のマルウェアを実行し検知できることを確認。また、ネットワークに繋げることなく検知できるため、インターネットに繋がらない環境でも運用ができること。



2. シグネチャ更新不要

日々のパターンファイルのアップデートや頻繁なバージョンアップを必要としないため、ネットワークにおけるパフォーマンスの影響を最小限に抑えることができ、また運用の負荷も軽減できること。

3. PC 操作ログでマルウェア流入の前後操作を確認

マルウェアを検知するだけでなく、既に導入していた“LanScope Cat”の PC 操作ログで、マルウェアの進入経路やその方法を解析できることで、負荷軽減ができること。

※1：2016 年 1 月 ドイツに拠点を置くセキュリティ製品の性能検証・比較検証を行う第三者機関「AV-TEST」にて評価

株式会社沖縄銀行様

設立年	昭和31年6月21日	職員数	1,099 名 (平成28年3月末)
業種	金融	URL	http://www.okinawa-bank.co.jp/
CL数	2,432台		
Cat機能構成			
マルウェア対策	操作ログ管理	IT資産管理	デバイス制御



■“プロテクトキャット”について

“プロテクトキャット”は、Cylance 社が提供する人工知能を活用した AI アンチウイルス「CylancePROTECT®」を“LanScope Cat”のオプション機能として OEM で組み込み 2016 年 7 月より提供開始。“LanScope Cat”と連携し、従来の PC 操作ログを活用することで、マルウェアの検知・隔離だけでなく、マルウェア流入経路の追跡を実現。原因となるユーザー操作に対策することで再発を防ぎます。

プロテクトキャット特設サイト：<http://www.lanscope.jp/cat/special/protectcat/>

■“LanScope Cat”について

多くの企業が抱える IT 資産管理や情報セキュリティ対策の課題を解決し、企業成長をサポートするセキュリティツールです。1996 年の発売以来、時代のニーズに応じて進化しつづけ、その結果多くの企業の信頼を集め、2016 年 1 月時点で LanScope シリーズは国内導入実績 10,000 社※2 を突破。また、IT 資産 / PC 構成管理ソフトウェア部門で 11 年連続シェア No.1※3 となるほか、顧客満足度 No.1※4 など統合運用管理ソフトとして数々の賞を受賞しています。

LanScope Cat サイト：<http://www.lanscope.jp/cat/>

※2：当社調べ

※3：富士キメラ総研「2015 年ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 上巻」の「IT 資産/PC 構成管理ソフトウェア」分野（2014 年度）

※4：中小企業向けセキュリティアワード 2015「今後も利用し続けたい IT 資産管理製品 第 1 位」「誰かにすすめたい IT 資産管理製品 第 1 位」

■エムオーテックスとは

MOTEX は、ネットワークシステム管理・ネットワーク情報漏えい対策商品 LanScope シリーズの企画・設計・開発から販売を一貫して行っているメーカーです。MOTEX は、今後もお客様の企業利益を創出するセキュリティ対策をご提案します。



Secure Productivity

社 名： エムオーテックス株式会社

所 在 地： 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル

代 表： 代表取締役社長 河之口達也

事 業 内 容: 自社商品“LanScope シリーズ”の企画・設計・開発・販売

資 本 金： 2,000 万円

U R L： <http://www.motex.co.jp/>